

## 地域医療支援センター 県、徳大病院に設置

医師の地域偏在解消に  
向けて、医師の配置調整や  
育成支援を行う「徳島県  
地域医療支援センター」  
(センター長・安井重生  
徳島大病院長)が1日、  
県から運営を委託された  
同大病院に設置された。  
センターでは、地域医  
療に関心のある若手医師  
らを対象に、数年ごとに  
地域の病院と県内外の都  
市部の中核病院を交互に  
勤務するプログラムを作  
成する。県西や県南の病  
院に配置して医師不足の  
解消を図るとともに、症  
例の多い中核病院に勤務  
し、医師としての経験を  
積んでもらう。  
このほか、県内での勤  
務を希望する医師の相談  
受け付けや、地域医療に  
携わる医師からの意見取  
りなども取り扱う。  
センターの運営は、徳  
大病院の医師や事務職員  
らが中心となる。この  
7人と県立中央病院の医  
師らでつくる企画会議を  
月に一回開催し、詳細な  
運営内容を定める。  
本年度の運営委託費は  
2300万円。センター  
設置は、県の地域医療再  
生計画(2011〜13年  
度)に基づいている。

(厚和弘)